

レベル：初級
領域：「医療」

平成30年度

一般社団法人 日本臨床心理士会 臨床心理講座

認知機能評価について学ぶ

講座の内容：我が国の急速な高齢化に伴い、認知症者は増加の一途をたどっており、臨床心理士への評価、対応の依頼も増えています。また、医療技術の進歩により脳外科領域の病気やケガの救命率も上がっていますが、それにより高次脳機能障害が残存する人も増えており、そちらの領域においても臨床心理士に対する期待が高まっています。

本研修では、主な高次脳機能障害とその評価方法、HDS-R、MMSE、ADAS 等の認知機能検査の概要と解釈方法、事例を用いた評価の実際と支援へのつなげ方等についてご説明します。認知機能検査は、点数よりもどこをどのように誤答したのか、それをどう評価するのかが重要になります。今回はそういった点数以外の評価のポイントについて学んでいただきます。

大学、大学院では認知機能検査や神経心理学をほとんど学んでいないにも関わらず、就職した現場ではそれらが必須で困っている方、職場で教えてくれる人がおらず我流でやっているものの不安のある方など、経験の少ない方々のご参加をお待ちしております。

講師：梨谷 竜也（馬場記念病院・当会医療保健領域委員会委員）

日時：平成30年7月22日（日）10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル2階 当会研修室

<http://www.jsccp.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士（5年目以内の方の参加を期待します）・大学院生
定員50名

受講料：社）日本臨床心理士会会員	5,000円
臨床心理士 非会員	8,000円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る）	3,000円

ポイント：2

申し込み方法：（社）日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB申込で送信してください。



受付けた旨をメールで返信します。

<手順の説明>



受講料のご入金



「受講票」を送信します。